



BOOK

博報堂 広報室
HAKUHODO
 Corporate Public Relations Division
 tel:03-6441-6161 fax:03-6441-6166
 www.hakuhodo.co.jp

2016年9月21日

【新刊発売のご案内】

『機会発見 ー生活者起点で市場をつくる』

著： 岩寄 博論（博報堂イノベーションデザイン）

博報堂イノベーションデザイン ディレクターの岩寄 博論が、生活者起点イノベーションの方法論である「機会発見」のアプローチをまとめた書籍『機会発見ー生活者起点で市場をつくる』を出版いたしましたので、お知らせいたします。

本書は、製品・サービス開発や新規事業開発における方法論として、これまで活用されてきた分析的アプローチとは異なる、機会発見という新しいアプローチを提示するものです。

分析的アプローチとは、既知の問題の枠組みの中で定量情報を中心に分析し意思決定するという従来からよく知られている方法論です。市場が安定的で、将来のロードマップが明確な状況においては、既存の製品を起点に分析的アプローチによって「いまよりいいもの」をつくるのが有効でした。

一方、市場が成熟化し、製品間の差別優位性が少なくなり、「いままでにない」新しい価値が求められる時代においては、分析的アプローチだけではなかなか通用しなくなっているのが実情です。

こうした背景を踏まえ、本書では、分析的アプローチとは真逆な考え方を志向し、生活者起点で新しい価値を生み出す「機会発見アプローチ」を紹介します。機会発見アプローチでは、枠外の視点を探索し、定性情報を収集し、統合することで新しい価値を生み出します。これは、著者である岩寄が数多くの業務経験の中で培ったノウハウ・スキルをベースに、「社会学」のフィールドワーク手法、「デザインシンキング」の人間理解+創造的アプローチ、数多のプロジェクトを通じた「マーケティング」の実践知をもとに体系化したものです。



『機会発見 ー生活者起点で市場をつくる』

著者：岩寄 博論

（博報堂イノベーションデザイン ディレクター）

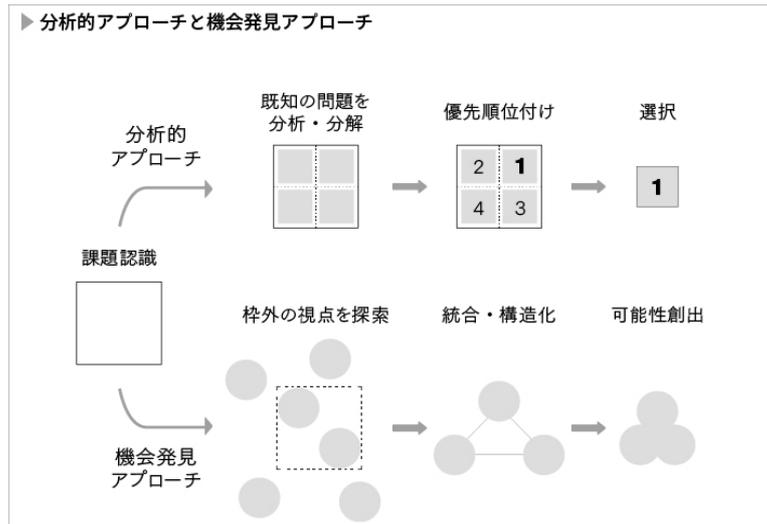
ページ数：256 ページ

定価：1900 円+税

発行：英治出版

書店発売日：2016年9月21日（水）

本件に関するお問い合わせ：博報堂 広報室 西尾 (TEL:03-6441-6161)



目次

- 1 機会発見とは何か？
- 2 機会発見のプロセス
- 3 課題リフレーミング
- 4 日記調査とデプスインタビュー
- 5 エスノグラフィ調査
- 6 情報の共有と整理
- 7 機会フレーミング
- 8 機会コミュニケーション

著者プロフィール

岩崎 博論(Hironori Iwasaki) / 博報堂イノベーションデザイン ディレクター

博報堂において国内外のマーケティング戦略立案やブランドプロジェクトに携わった後、近年は生活者起点のイノベーションプロジェクトをリードしている。専門は、新製品・サービス開発、新規事業開発、UX 戦略、ブランド戦略、マーケティング戦略、エスノグラフィ調査、プロセスファシリテーション。国際基督教大学(ICU)教養学部卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了、イリノイ工科大学 Institute of Design 修士課程修了。共著に『アイデアキャンプ——創造する時代の働き方』(NTT 出版)、『FAB に何が可能か——「つくりながら生きる」21世紀の野生の思考』(フィルムアート社)などがある。

■博報堂イノベーションデザインについて

博報堂社内のイノベーションコンサルティング専門チーム。
生活者起点のイノベーション創出のために人を理解し、機会を発見し、
ビジネスとして仕立てるお手伝いを行っている。

<http://innovation-design.jp/>



rakuhodo innovation design